

国立白門会 ニュース

第 6 号
国立市富士見台 1-1-201
村 田 巨
TEL (75) 2020
印刷 大 矢 印 刷

国立支部創立総会開かれる

さる七月四日(日)、国立白門会第五回定時総会とともに、支部昇格に伴う中央大学学生会国立支部の創立総会が、国立商協ビルにおいて開催された。

総会の第一部は能味寿哉氏の司会で始まり、村田巨支部長あいさつの後、来賓として出席された学生会本部山梨稔副会長が母校の近況を詳しく述べられた。そのなかで、故谷村唯一郎学員会会長と他界の経過について触れられ、「去る五月二十八日、国立支部設置承認方申請を審議するため、谷村会長の主宰で中央大学学員会幹事会が開かれ、万場一致で支部設置が承認された。その日の夜、谷村会長は脳出血で卒倒され、翌二十九日逝去された。このような一議案のみで幹事会が招集された前例はなく、国立支部設置承認は谷村会長の最後の置き土産

となった。」そして「私は靈魂不滅を信じているが、谷村先生のご遺志は国立支部の発展にあることを永遠に信じて疑わない。」という声涙とも

に下る激励の祝辞があり、四十名の出席者に深い感銘を与えられた。

このように支部創立に深くかかわりを持った故谷村会長のため、山梨副会長の音頭で、一同起立して黙祷を捧げてご冥福を祈ると共に、一層支部発展の努力をすることをかたく誓い合った。

議事に入り、支部昇格に伴う規約改正案、昭和五十六年度事業報告、同会計報告、同会計監査報告、昭和五十七年度事業計画案、同予算案は万場異議なく承認せられ、役員選出も滞りなく議事を終了した。

ついで、来賓の保坂正文三多摩支部長及び五十嵐栄治立

川支部長の心温まるお祝辞と池田由太郎、国立市長谷清、市橋千鶴子の三顧問の親しいあいさつがあった後、渋谷理事長及び関孝八王子支部長の祝電が披露された。

母校の校歌と応援歌のメロディの流れる中で、第二部は、新幹事長に就任早々の丸本大氏の司会による祝賀会の幕があいた。

井上謙次郎顧問の元気な発声で乾杯の後、画家岡田忠臣氏や北沢寿恵子さんなど初参加者の自己紹介があり、和やかな雰囲気の中で時の経つのを忘れて歓談が続けられたが、最後に全員肩を組み、校歌と応援歌を斉唱し、池田由太郎顧問の音頭で「国立白門会」の万歳を三唱して、名残りを惜しみつつ散会となった。

(注) 学員時報 九月十日付 第一八三号に同様趣旨で所載。

新 役 員



支部長	村田	巨
副支	井上	定男
支	五十嵐	力
幹事長	丸本	大

秋の筑波山果樹園へのお誘い

日 時 10月17日(日) 午前8時集合(時間厳守)
 費 用 大人 6000円 小人 4200円
 集合場所 東京駅丸の内南口 待合室
 コース 東京駅→筑波学園都市→筑波山頂(途中、京成ホテルで昼食)→茨城県千代田村果樹園→東京駅

申 込 先 下記の地区連絡員まで。

東地区	山崎 武	72-3948	東 2-19-48
西地区	二宮 巍	76-2446	西 3-7-17
北地区	能味寿哉	75-7110	北 2-4-28
中地区	井上定男	72-2731	中 2-19-48
富士見台地区	村田 巨	75-2020	富士見台 1-1-201
谷保地区	玉利武人	75-4101	谷保 6660 関東薬品造園(株)
市役所	五十嵐力	76-2111	

締 切 10月7日(木) 但し先着30名まで

顧問	中西 旭
顧問	池田 由太郎
顧問	井上 謙次郎
顧問	市橋 千鶴子
顧問	谷 清
顧問	上田 勉
顧問	上 段
常任理事	小島 泰義(組織部長)
常任理事	山村 鶴音(事業部長)
常任理事	山崎 武(厚生部長)
常任理事	能味 寿哉(広報部長)
常任理事	坂本 靖男(組織部)
常任理事	北沢 寿恵子()
常任理事	中館 克俊()

理事	久保田利雄(事業部)
理事	吉川 真一()
理事	浅見 勇()
理事	関 喜一(厚生部)
理事	井上 正博()
理事	佐藤 勝博()
理事	玉利 武人(広報部)
理事	笠原 勝雄()
理事	新倉 良平()
理事	二宮 義昭
理事	南川 義昭
理事	佐伯 義昭
理事	矢野 勇之進

緑ゆたかな環境の保全をめざして
 緑地設計施工管理
 環境衛生販売請負
 法面種子吹付工事

関東薬品造園株式会社

玉利武人(昭35年卒)
 国立市谷保 6660
 電 (75) 4101(代)

土地・家

アパート・マンション
 貸家・仲介・管理

売買・仲介
 売買の事・建築・法律・税金の事等無料で
 ご相談いたします。お電話でも結構です。
 (学員特に優遇)

(有)久保田商事

代表取締役 久保田 利雄
 国立市西 2-20-10
 (富士見通り音高前)(昭31卒)
 電 (0425) 75-2244(代)

LIQUOR STORE
 since 1910

SEKIYA

関 喜一(昭43年卒)

スコッチ&チョコレート

国立市中 1-9-30

我が町国立

二宮 巍

私が初めて国立の町を訪れたのは、昭和二十三年、十三歳の春でした。

四国の疎開先から戻って新宿区の中学・高校へ通っていましたが、食糧難の時代に国立の知り合いの家へ行くと、さつま芋を腹一杯で馳走になり、商大の広々としたグラウンドで野球をやり、走り廻ったことが今でも懐かしく思い出されます。

以来二十四年、昭和四十七年からですが、そんな思い出のある国立の住人になった次第です。

当時泥んこ道だった大学通りは舗装道路となり、芋畠には団地や住宅が建ち並び、駅前にはほんの数軒といった感じの商店も立派な商店街となり、今や全国に知れわたった「国立市」となったわけです。

この国立の町（私には市というよりも町という方がピッタリしたイメージを与えてくれる）にも、三〇〇名を超える中央大学の学員がおられるということ、昭和五十三年、

村田会長他大勢の方々のご尽力により国立白門会が発足しました。

私も早速仲間に加えて頂き、多くの知己を得ることが出来ました。

若き青春時代に同じ屋根の下で学び、将来の夢を語り合った白門の同志が、歩む道こそ違え、同じ国立の町に住むという事で人の触れ合いの輪が拡がるということは素晴らしいことです。

私は教育に関しては門外漢ですが、昨今の家庭内暴力、学校暴力という暗いニュースを聞かされる時――

高度成長時代にすべてのものが前進・発展のための犠牲となり、潤いのあるべき家庭生活活においてすら心のゆとりが失われてしまったのではないでしようか。

幼・少年期に教えねばならない「他人への思いやり」が忘れられ、物質的な欲望だけを満たすことを知った子供達をこのような暴力行為に走らせているのではないだろうか。と考へざるを得ません。今こそ家庭においても、学校においても、社会全体を通じて心の充実をはかるべき大切な時代ではないでしようか。

その原点は、世の中自分一

人で生きているのではない、人間お互いに助け合い協力し合わなければ生きて行けないのだということを知ることから始まるのではないかと考えます。

かかる意味で、地域社会における種々のサークル活動を通じて、人と人との触れ合いも大切な意義あるものと考えます。

国立白門会も、学員会国立支部となったのを機に若い人々、中年も、老年も、より多くの方々が楽しく集い、心の触れ合いの輪が大きく拡がるそのような会に発展して欲しいと考えています。

今後とも多勢の方々のご支援とご参加をお願いする次第であります。



故谷村唯一 郎会長

中央大学・学員会葬営まる

六月十六日(水)青山葬儀所で行われた最後のお別れには、国立支部から献花のほか、村田支部長が参列して、支部設置についてのご尽力を厚くお礼申し上げますとともに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



昭和57年7月4日 中央大学学員会国立支部創立総会

秋田郷土料理

みちのく **合川**

TEL 75-4438

責任ある仕事をする
指定 水道・下水道工事店
(学員に優遇)

(株)新倉工務店

新倉良平 (昭50年卒)
国立市東2丁目12-3
TEL (0425)75-0241

デラックスクリーニング

ハワイ

会員 井上正博 (昭34年卒)

国立市中1-10

TEL 76-2727

ハワイ旅行記 (その3)

山崎 武

第三日目はオプショナルツアーでカウワイ島へ渡った。ホノルル空港へ着いた途端にスコールに襲われ、空港待合室へ跳び込んだ。

二十分程で雨が止むと西の空へ虹が出た。塔乗改札口を入る時に俵の荷物が、ピーピー鳴り出し、すはやハイジャックと係官が色めき立ったが、荷物の中を点検すると、それは車のキーホルダーが犯人だった。百人乗りの小型機に乗込んで飛び立つと間もなく、ヒートをサービスマスしますからテーブルを出してくださいとアナウンスがあり、乗客全員が用意した時に「有料の水割りを出します」と言ったから、乗客は一斉に笑い出し水割りを注文する人は一人もいなかった。

海岸の洞穴から直経二メートル高さ十五メートルぐらいの潮を時折噴上げていて、発電に利用出来ないものか、など詰らない考えをもって見て来た。

車がワイメア峡谷へ走っている時に右手の広大な砂糖キビ畑が火災を起していた。青々としたキビの葉がどんどん燃え続けているので不思議に思ったら、ヘリコプターでガソリンを撒き点火して、野鼠や害虫、それに不用の葉を焼き払い、キビの幹だけを採収するのだという。

この辺は日本人の農民が多く居住し、日本式の寺院や墓地も散見された。

峡谷を見下す展望台は高さ百メートルぐらいの処に設けられ、谷間は両側絶壁で、赤練瓦を積み上げたように、赤と葛色の層を鮮明にしていたが、下から吹き上げて来る風が強烈で、体が動かされ、写真を撮るのに一苦労した。

こんな小さな島に高さ千メートルを超すワイアレアレ山があるため、ジャングルや瀑布もあり、次の予定地へは直行できずに島の海岸線を半周することにになった。

らしい、水量豊かで椰子の林に囲まれている。ここから遊覧船に乗り、シダの洞窟へ向った。両側はジャングル、船内は唄やダンスで楽しませてくれた。

一時間ぐらいで船から降りジャングルの間を川沿いに二百メートルぐらい登ると洞窟があった。ここは昔、島の王子が結婚式を挙げる神聖な場所であったという。

巨大な洞窟の上にシダが無数に生え茂り、水滴がぼたぼたと落ちていた。

ギターを抱いた若者が唄を歌い、三十数名が想い思いに写真撮っていた。

同じ川を下って出発点に戻る頃には黄昏れていたが、現地人青年が松明を持ってリレマラソンをし、水蓮の花咲く掘割では何艘かのカヌーを操る風景は、南国情緒そのものである。

椰子の林に囲まれたレストハウスで遅い夕食を済ませ、ホノルル空港へ戻った時は十一時頃になっていた。

第四日目は午前中オアフ島の東端にあるシーライフパークへ行ったが、イルカやクジラの曲芸は、日本のそれと大差ない。水族館も見に来たが驚くに値しない。

一旦ホテルへ戻り、午後からアラモアナヘショッピングに出掛けた。バスに乗ったら日本人は一人も乗っていない。降りる処が解らず、言葉が通じないで困った。手まね物まね

と英語の片言をミックスして、やっと降りた。免税店は日本人の店員がいながら買物に不自由はなかったが、他の店では苦労した。夜はワイキキ海岸にある豪華なホテルで最後の晩さん会

が催され、民謡や詩吟、演歌など賑かな中に食事も済んだ。五日目の午前中ワイキキ海岸で遊び、午後三時三十分、ホノルル空港を後にした。

57年度中大卒業生 (国立市内在住)

氏名	住所	電話	勤務先	電話
(法学部)				
井上純	富士見台団地1-10-502	74-9302		
慶田耕	西1-13-13サンハウス202号	77-0464	(株)太陽神戸銀行	230-1111
清野滋	北2-3-1	72-0018	中小企業金融公庫	270-1261
谷富幸	東1-19-20中小公庫独身寮	72-4037	世田谷区役所	412-1111
長田久	西2-14-30	72-0093		
半田良	富士見台団地1-14-502	75-8075	(株)オオクボ吉祥寺店	0422
峰岸博	富士見台3-18中尾コーポ106号	73-2566	協栄生命保険(株)	22-6238
田中山	富士見台2-19-3	72-8996	日本勧業角丸証券(株)	270-8511
谷津久	東1-1-13	72-5503	中大大学院法学研究所	639-7211
中兼浩	東2-7-1 大和方	75-1122		
(経済学部)				
赤壁徹	中1-15-4 中田方		秀和(株)	230-3881
四方善	富士見台1-7-7-507	73-3899	(株)日本交通公社	
小林秀	西2-30-4	72-2326		
藤井秀	富士見台1-26-403	77-1157	チェスマンハットン銀行日本支店	214-3361
林一夫	中2-19-25	76-4763	(株)奥村組	
(商学部)				
浦崎謙	西2-5-3清水荘13号	76-4236	(株)芙蓉情報センター	582-5311
佐藤知	東3-5-19丹沢ハイツ103		(株)システム・コンサルタント	357-6191
沼井幸	中2-3-36	72-7351	(財)河野臨床医学研究所	
加藤智	東2-20-24 三仙荘		酒井医療(株)	811-7211
佐藤智	富士見台団地1-5-105	73-2343	(株)経広社	294-7501
加藤智	富士見台団地1-11-206	76-6853		
佐藤智	東2-17-22	72-7474		
松原千	谷保7012-4	72-5464	日立青梅電子(株)	0428
(理工学部)				
三浦宏	谷保5781-6	73-2166		31-6261
(文学部)				
上田俊	中2-3-9	73-0726	(株)協栄計算センター	406-7788
杉本秀	西1-5-1	22-4250		
園部秀	東3-5-31	72-4754		
青木健	中1-16-47	76-5575		
	富士見台3-17-3-9-207	76-8914	(株)フルハウステレビプロデューズ	403-8133
	富士見台1-4-8	75-2594		
	谷保3085-13	72-7821		

(完)

各部長 抱負を語る!!



組織部長 小島泰義

国立白門会は、三多摩支部
 国立分会が設立されて、三年
 という異例のスピードで三多
 摩で三番目の支部として産声
 をあげました。支部設立総会
 も無事終わり、学员相互の親
 睦、母校の興隆と地域社会の
 発展に寄与するという三本柱
 の目的に向かって、その活動
 が大いに期待されております。
 組織部といたしましては、
 活動の基礎となる学员皆様方
 の近況を把握しだれもが気軽
 に参加出来、お互いに声をか
 け合える組織づくりを目標に
 努力してまいりますので皆様
 のご協力をお願いいたします。
 ●本年度の計画
 支部昇格を一つの区切りと
 して学员名簿を作成します。
 この名簿は白門会の今後の
 全ての活動の基礎となるほか、
 皆様方相互の連絡などに活用
 になれます。そのため、次の
 点でご協力下さい。

一、五十七年度の総会出欠の
 葉書がお手元に届いている
 と思います。今からでも結
 構ですので近況を記入のう
 え必ず返送して下さい。
 二、十月初旬、地区連絡員ま
 たは役員が皆様のお宅へ近
 況をお伺いにまいります。
 三、十一月 編集作業。
 四、十二月 印刷完成。皆様
 方に配布する予定です。



事業部長 山村鶴音

佐藤・玉利両氏の後任とし
 て、事業部を担当することに
 なりました。両氏の努力によ
 り、昨年度は大いに成果を挙
 げましたが、本年度も私共力
 を合わせ支部の発展に努力を
 したいと思っております。
 本年度の事業計画としまし
 て、次のように樹てました。
 一、講演会の実施
 私達の生活や文化等の知
 恵となるような題材を主に
 他の団体との協賛や、母校
 教授による講演等を年間二、
 三回実施すべく企画します。
 具体化し次第、皆様にご連
 絡します。

三、国立市民祭への参加

毎年大学通りで行われる
 国立市民祭(文化の日十一
 月三日)に参加、一般市民
 へ法律・税務・不動産等の
 無料相談コーナーを設け、
 また会員各位の不要品を出
 品していただき即売会を行
 います。出品者には売れた
 品物に応じ歩合を差し上げ
 ます。出品ご希望の方は、
 十月末日までに用意してい
 ただき、この会報掲示の地
 区連絡員までお連絡下さい。
 三、母校の見学
 多摩校舎のキャンパス、
 設備、図書館等を見学しま
 す。来年三月十九日(土)
 午前中を予定。
 二、一緒にどうぞ。



厚生部長 山崎 武

厚生部門を担当することに
 なりましたので、先輩諸先生
 や皆様のご指導ご協力をよろ
 しくお願い申し上げます。
 国立白門会は会員相互の親
 睦と、母校発展に寄与するこ
 とを目的としております。
 国立市内に三百余名の同窓
 生が、何の交流もなく潜在の



広報部長 能味寿哉
広報活動は、「国立白門会

まま過ぎすことは、余りにも
 寂しく残念の極みであります。
 どうか一名でも多くの方々
 が、この会に参加することを
 願ってやみません。
 それでは今後一年間の厚生
 部企画(一部事業部と共催)
 をご紹介申し上げます。
 ○十月十七日、家族ぐるみ筑
 波山日帰り見学観光旅行。
 ○一月下旬 新年会。
 ○随時、サークル活動。囲碁
 (関 喜一郎長)。ゴルフ
 (井上正博部長)。その他。
 ○三月十九日、母校多摩校舎
 見学。
 ○四月、府中サントリー工場
 見学。などであります。
 皆様のご希望やご意見がご
 ざいましたら、ドシドシお寄
 せ下さい。今後、計画の糧に
 したいと、心からお待ち申し
 上げております。
 なお、前記の企画は、国立
 白門会ニュースに逐一掲載さ
 れますので、見逃しなくご高
 覧のほどを。

ニュース」を、年二、三回発
 行することから始まります。
 「ニュース」は既に第5号
 まで刊行し、地域の会員に親
 しまれていますが、今回は、
 支部昇格を決めた創立総会を
 特集し、各部長からのメッセー
 ジを紹介しました。今後一層、
 地域同窓のきずなを深め、よ
 り発展に資したいと考えてい
 ます。

広報部のメンバーは、玉利
 武人、笠原勝雄、新倉良平の
 三君と私の顔ぶれで、それぞ
 れの持ち味を生かした情報、
 取材をもとにフレッシュな編
 集を心がけた所存です。
 もちろん同窓会本部との連
 繋も大事ですし、会員相互の
 緊密な連絡も欠かせません。
 皆さんからの随筆、紀行、
 俳句、消息などの寄稿をお待
 ちする一方、遠慮ないご批判、
 意見もお聞かせ下さい。紙面
 に限りがありますので、余り
 長文は困りますが、四〇〇字
 二枚位の好短篇を歓迎します。
 次回発行は一月予定で、締
 め切りは十一月末ですから、
 よろしく。
 理事中館克俊氏の厳父耕蔵
 殿には、八月二十一日逝去さ
 れたので、同二十四日の葬儀
 に村田支部長が参列、謹んで
 ご冥福をお祈り申し上げます。

手づくりの味 心温まるサービス

今日は楽しいファミリーデー

イタリアンレストラン ヴィラ
 営業時間
 AM11:30 ~ PM10:00
 国立市中1-9-4
 (大学通り 白十字の2F)
 TEL (76) 1401

レッドトップ

ボトル売り・カラオケなし
 マイペースで飲める

ブランド通り多摩信ウラ
 75-1212

洋菓子・珈琲

国立白十字

★駅前南口店 (75)8791
 ★駅前北口店 (75)4244
 ★富士見台店 (75)6814